

平成30年7月豪雨災害の現状について (第24報)

1 人的・物的被害の状況 (3/11 10:00現在)

(1) 人的被害

区分	人数	備考	
死亡	27名	直接死	25名 天応12名, 吉浦3名, 安浦4名, 中央2名, 阿賀1名, 音戸2名, 蒲刈1名
		関連死	2名
負傷	22名	重傷5名, 軽傷17名	

※ 負傷者数は、豪雨災害の直接起因による人数 (7/6~8)

(2) 家屋の被害状況 (3/10 18:00現在)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床下浸水	計
318	133	757	1,240	738	3,186

※ り災証明に係る現地調査完了件数による。

(3) 公共施設等の被害状況 (H30.12.28現在)

区分	被害施設数・箇所数等	主な被害施設等
① 公共施設 (学校, 福祉, 環境衛生, 産業振興施設等)	72施設	天応市民センター, 天応中学校, 安浦中央保育所, 呉市斎場, グリーンピアせとうち
② インフラ	941か所	
公園	12か所	二級峡公園, 串山公園
土木施設 (道路・河川等)	342か所	市道内海市原線, 真光寺橋
農林施設 (農道・林道等)	251か所	農道豊浜大橋線, 林道郷原野呂山線
港湾・漁港施設	24か所	川原石第1物揚場, 仁方川尻新開護岸
上下水道施設	312か所	二級水源地, 柳迫第一ポンプ所
③ 普通財産	21施設	山林 (苗代町, 豊浜町, 川尻町)

2 避難勧告等の発令基準の特例運用

地区・町名		土砂災害	洪水災害
安浦	安浦町大字中畑	○	○
	安浦町中央北1丁目, 安浦町中央1~5丁目, 安浦町内海北1~4丁目, 安浦町内海南1丁目	—	○

3 仮設住宅等の状況 (3/11 10:00現在)

住宅の種類	入居世帯数	備考
公営住宅等	36世帯	市営26, 県営9, 民間社宅 (中国電力) 1
応急仮設住宅	借上げ型	民間借上住宅
	建設型	天応40, 安浦20
合計	234世帯	

※ 応急仮設住宅等における提供期限が近づいている方については、個々の事情に応じ、提供期間の更新、公営住宅の優先入居などの対応を行っています。提供期限を超えた方については、関係機関と連携し、本人の意向を踏まえて対応しています。

4 交通機関及び道路の状況

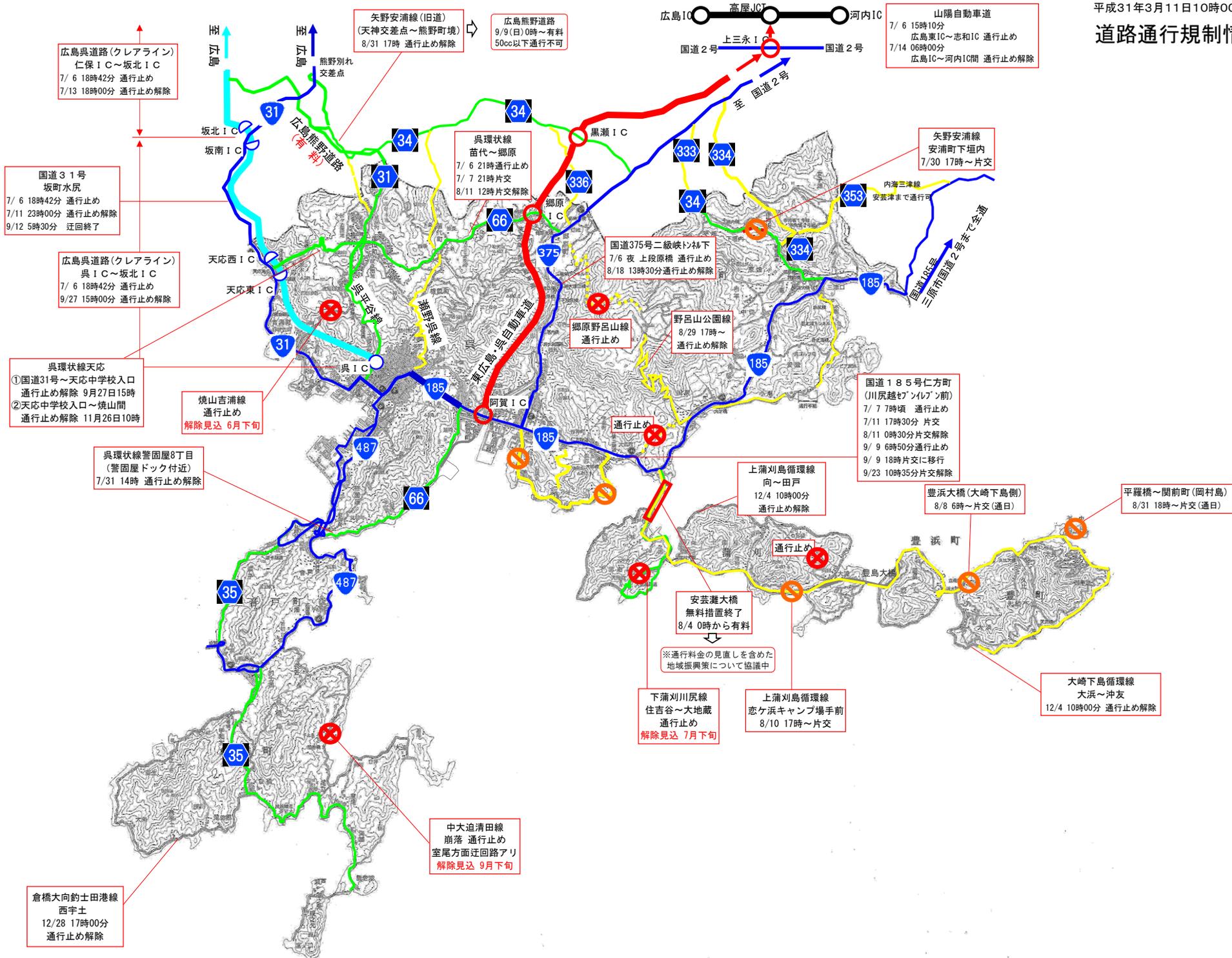
(1) 規制中の交通機関 (3/11 10:00現在)

種別	路線名	区間	状況	復旧
鉄路	J R 呉線	かるが浜～天応 小屋浦～水尻	徐行運転	平成31年春のダイヤ改正までに解消できる目途が立ったため、3月15日をもって終了する予定。

(2) 規制中の道路 (3/11 10:00現在) 【別紙参照】

※ 3月4日10時時点からの状況の変化なし

道路通行規制情報



平成31年3月12日

復興総室

平成30年7月豪雨災害からの復興に向けた地区計画策定のための第3回ワークショップの開催について

復興に向け、特に大きな被害を受けた地区のまちづくりについて、地域の関係者や住民等により議論し、提案をとりまとめる第3回ワークショップを次の日程で開催します。

1 対象地区

(1) 天応地区 (2) 安浦駅周辺地区 (3) 安浦町中畑・下垣内地区 (4) 安浦町市原地区

2 検討内容

今回のワークショップでは、これまでの議論を整理・集約したご意見・ご要望の実施主体（個人，地域，行政）や施設等の位置，規模などについて話し合ってくださいと予定しております。

3 参加者

(1) 地域の関係者（自治会，民児協，女性会，消防団，小・中学校PTA等）
(2) 地域住民

4 実施時期

	天応地区	安浦駅周辺地区	安浦町中畑・ 下垣内地区	安浦町市原地区
第1回	H31.1.20(日) 13:00～	H31.1.20(日) 9:00～	H30.12.22(土)13:00～	
第2回	H31.2.10(日) 9:00～	H31.2.9(土) 9:00～	H31.2.2(土)9:00～	
第3回	H31.3.24(日) 13:00～ 天応まちづくりセ ンター	H31.3.23(土) 9:00～ 安浦まちづくりセ ンター	H31.3.16(土)9:00～ 中畑自治会館（中畑・下垣内地区） 市原老人集会所（市原地区）	

※ ワークショップは、冒頭のみ取材可能です。

平成31年3月12日

教育部 学校安全課
(子ども支援プロジェクト)

心の元気を育てるための体験活動等について

1 安浦中学校生徒と園芸福祉士による花植え

- (1) 概要 園芸福祉士2名と安浦中学校美化委員や生徒会の生徒13名が卒業式を彩るために、広白石の新宅生花店（森沢有子代表）が用意して下さった約150株の花をプランターに植えた。
- (2) 実施日 2月20日（水）
- (3) 内容



色とりどりのパンジーやマーガレット、ストックなど5種類、約150株を植えました。

カラフルで気分が明るくなります。卒業式には花の前でみんなと写真を撮りたいです。



～新宅生花店 森沢さん（園芸福祉士）より～
いい学校ですね。被災されて大変だったでしょうに。生徒さんがみんな素直で、私たちも気持ちよかったですよ。



体育館の花道に飾ってほしい。卒業式が楽しみ。

※ 園芸福祉士とは、植物を通じた多彩な活動を展開し、豊かな地域社会を創り出していくことを実践する人材として、日本園芸福祉普及協会が認定している資格です。

平成31年3月12日

都市部 交通政策課
(交通対策プロジェクト)

暫定2車線区間の4車線化等について（クリアライン（広島呉道路））

国は、高速道路の暫定2車線区間について、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として、平成31年度から財政投融资を活用し、4車線化等を実施することとされています。

3月8日、その候補箇所として、特にネットワークが寸断する可能性が高い箇所16箇所85キロメートルが選定されたことが国土交通省から発表されました。

4車線化等候補箇所として、クリアライン（広島呉道路）の暫定2車線区間（坂北IC～呉IC）約12.2キロメートルも選定されておりますので、お知らせします。

なお、クリアライン（広島呉道路）以外の箇所は、付加車線等の設置であり、4車線化が予定されているのは、クリアライン（広島呉道路）だけです。

今後は、有識者委員会での審議などの必要な手続が進められます。

詳細は、国土交通省の記者発表資料をご覧ください。

【新原呉市長のコメント 3月8日報道提供】

本日、国土交通省から、クリアライン（広島呉道路）の暫定2車線区間（坂北IC～呉IC）が、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として実施する4車線化等の候補箇所として選定されたとの発表がありました。今回の4車線化は、平成31年度から財政投融资を活用して実施されるものです。

今回の候補箇所の選定に当たり御尽力・御支援いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。

今回選定された候補箇所については、今後、有識者委員会での審議などの必要な手続が進められるとのことです。今後の手続においても、引き続き関係者の皆様に、防災・減災の効果が大きく、呉市の交通環境を画期的に強靱化するクリアライン4車線化について、御理解いただけるよう強く願っております。

クリアラインの4車線化は、呉市が以前にも増して安心、安全で強靱な交通ネットワークを有する魅力的な都市として復興するために不可欠なものです。市民の皆様にも、このことを踏まえて、今後の事業の推進に向けて御協力をお願いします。

平成31年3月8日
道路局高速道路課

高速道路の暫定2車線区間の4車線化等について

高速道路の暫定2車線区間については、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として、平成31年度から財政投融資を活用し、4車線化等を実施することとしています。

今般、その候補箇所として、別紙のとおり、重要インフラの緊急点検の結果を踏まえた土砂災害等の危険性が高い箇所のうち、特にネットワークが寸断する可能性が高い箇所16箇所85キロメートルを選定しましたので、お知らせします。

今後、有識者委員会での審議などの必要な手続きを進めます。

なお、残る区間についても、防災上の観点及び速度低下等の課題を踏まえ、本年夏頃を目処に、優先的に整備する区間をまとめ、順次整備を進めます。

<問い合わせ先>

道路局 高速道路課 企画専門官 河村（内線：38314）

課長補佐 久保（内線：38315）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8500 FAX：03-5253-1619

財政投融資を活用して実施する4車線化等候補箇所

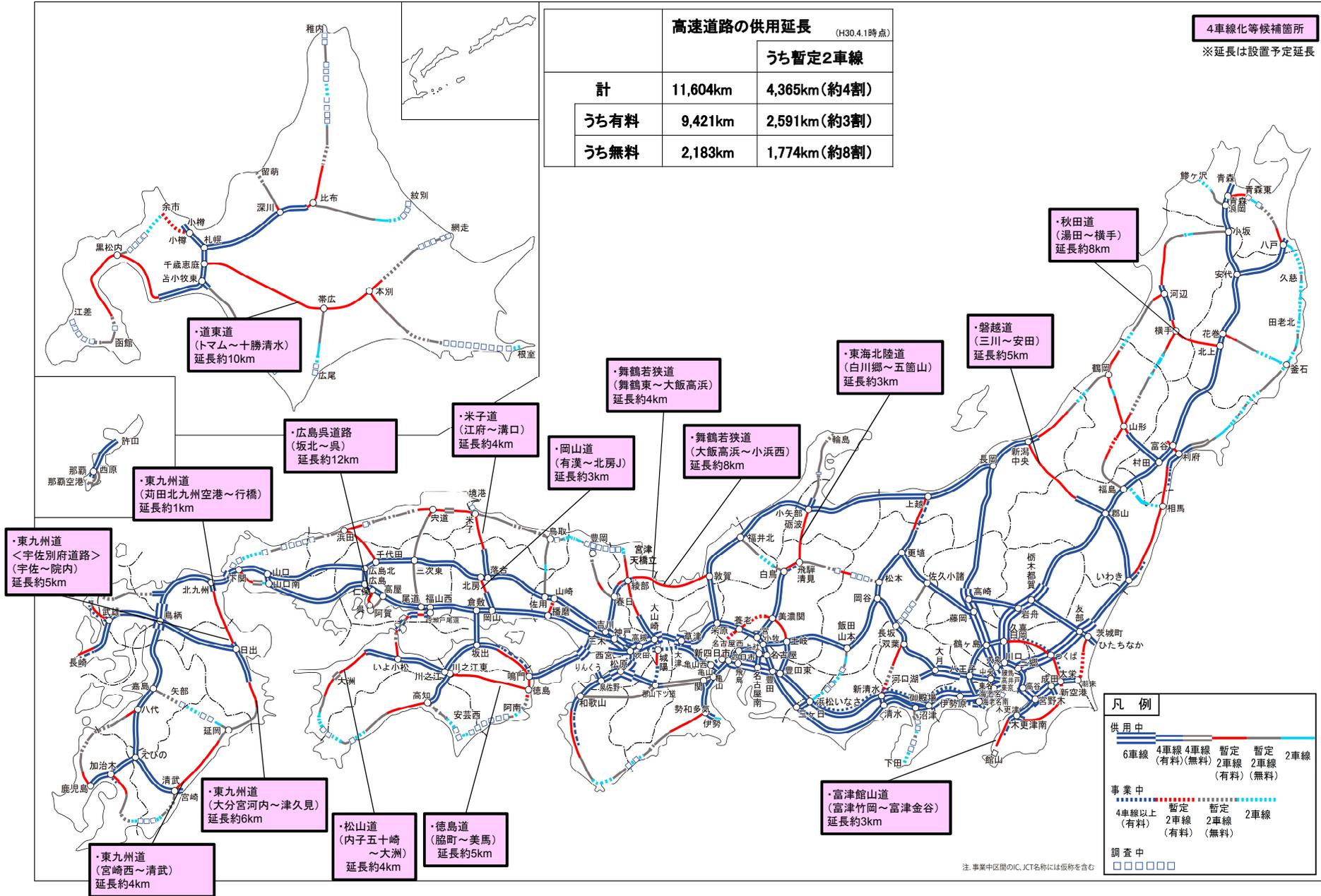
事業区間名		延長	事業費	都道府県等
道東自動車道	トナムIC <small>とがらしみず</small> ～十勝清水IC	約 9.5km	300 億円	北海道
秋田自動車道	湯田IC <small>ゆだ</small> ～横手IC <small>よこて</small>	約 7.7km	400 億円	秋田県・ 岩手県
磐越自動車道	三川IC <small>みかわ</small> ～安田IC <small>やすだ</small>	約 5.1km	200 億円	新潟県
富津館山道路	富津竹岡IC <small>ふつつたけおか</small> ～富津金谷IC <small>ふつつかなや</small>	約 3.4km	300 億円	千葉県
東海北陸自動車道	白川郷IC <small>しらかわごう</small> ～五箇山IC <small>ごかやま</small>	約 2.8km	300 億円	富山県
舞鶴若狭自動車道	舞鶴東IC <small>まいづるひがし</small> ～大飯高浜IC <small>おおいたかはま</small>	約 4.1km	200 億円	京都府・ 福井県
舞鶴若狭自動車道	大飯高浜IC <small>おおいたかはま</small> ～小浜西IC <small>おばまにし</small>	約 7.8km	430 億円	福井県
広島呉道路	坂北IC <small>さかきた</small> ～呉IC <small>くれ</small>	約 12.2km	730 億円	広島県
岡山自動車道	有漢IC <small>うかん</small> ～北房JCT <small>ほくぼう</small>	約 3.3km	170 億円	岡山県
米子自動車道	江府IC <small>こうふ</small> ～溝口IC <small>みぞぐち</small>	約 4.2km	270 億円	鳥取県
徳島自動車道	脇町IC <small>わきまち</small> ～美馬IC <small>みま</small>	約 4.8km	200 億円	徳島県
松山自動車道	内子五十崎IC <small>うちこい かざき</small> ～大洲IC <small>おおず</small>	約 4.4km	200 億円	愛媛県
東九州自動車道	苅田北九州空港IC <small>かんだきたきゅうしゅうくうこう</small> ～行橋IC <small>ゆくはし</small>	約 1.1km	50 億円	福岡県
東九州自動車道 (宇佐別府道路)	宇佐IC <small>うさ</small> ～院内IC <small>いんない</small>	約 4.6km	210 億円	大分県
東九州自動車道	大分宮河内IC <small>おおいたみやがわうち</small> ～津久見IC <small>つくみ</small>	約 6.0km	290 億円	大分県
東九州自動車道	宮崎西IC <small>みやざきにし</small> ～清武IC <small>きよたけ</small>	約 3.7km	150 億円	宮崎県
合計		約 85km	4,400 億円 ※1	

※1: 一般管理費・建設中利息を含むと償還上 5,000 億円

※広島呉道路は4車線化、その他の箇所は付加車線の設置を予定。

※この他、財政投融資を活用して、新名神高速道路(亀山西 JCT～大津 JCT)の6車線化を進めることとしており、今後、関係する自治体への意見聴取や有識者委員会での審議など必要な手続きを進めます。

財政投融资を活用した4車線化等候補箇所



注: 事業中区分間のC、JCT名称には仮称を含む

平成31年3月12日
都市部 交通政策課

第22回地域バス交通活性化セミナーの開催について

中国運輸局，呉市，（公財）交通エコロジー・モビリティ財団主催による「第22回地域バス交通活性化セミナー」の開催が次のとおり決定しましたので報告します。

1. 内 容

セミナーの中では「大規模災害を教訓とした公共交通ネットワーク・サービスの構築」をテーマに平成30年7月豪雨の経験等を踏まえた，今後の交通ネットワークのあり方などを議論します。

2. 日 時

平成31年3月22日（金）13:30～17:15（13:00 受付開始）

3. 会 場

くれ絆ホール

4. 入場料

無 料

5. 主 催

国土交通省中国運輸局，呉市，（公財）交通エコロジー・モビリティ財団

6. 共 催

一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議

※プログラム等詳細は別紙プレス資料及び開催案内チラシをご参照ください。

平成31年3月12日（14：00）

同時資料提供先 広島県政記者クラブ、広島経済記者クラブ、
JR記者クラブ、合同庁舎記者クラブ

第22回地域バス交通活性化セミナー

大規模災害を教訓とした 公共交通ネットワーク・サービスの構築

このたび、バス交通の活性化を考える場として、第22回地域バス交通活性化セミナーを広島県呉市にて開催することといたしましたのでお知らせいたします。

平成30年7月豪雨によりJR呉線は土砂流入や斜面崩壊などにより長期に渡り運転見合わせの状況が続き、長い交通渋滞が発生するなどの問題がありました。そこで、関係者で協議を行い、代替バスの運行や船舶への誘導などにより交通ネットワークの確保を行いました。

本セミナーでは、平成30年7月豪雨の経験などにより、災害時の交通ネットワークの確保のため、普段からの備えや公共交通があることの利点などを議論し、今後の交通ネットワークのあり方などを考えます。

取材を希望される場合は、事前にご連絡くださるようお願いいたします。

記

1. 開催日時：平成31年3月22日（金）13：30～17：15
2. 開催場所：くれ絆ホール（広島県呉市中央4丁目1番6号）
3. 参加対象：バス交通に関心のある方
4. 主催：中国運輸局、呉市、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団
共催：一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議

《問合せ先》

中国運輸局交通政策部交通企画課

TEL 082-228-3495（直通） FAX 082-228-3629

【担当】 舟良・右田

第22回地域バス交通活性化セミナー

大規模災害を教訓とした 公共交通ネットワーク・サービスの構築

日時：平成31年3月22日（金） 13:30～17:15（13:00 受付開始）

会場：くれ絆ホール（広島県呉市中央4丁目1番6号）

主催：国土交通省中国運輸局、呉市、（公財）交通エコロジー・モビリティ財団

共催：一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議

バス交通の活性化を考える場として、呉市において、地域バス交通活性化セミナーを開催します。バス交通に関心のある方（自治体担当者、交通事業者、市民の方など）ならどなたでも参加できます。皆様のご参加をお待ちしています！（入場：無料）

【プログラム】

13:30 開会挨拶

13:50 講演「災害発生後及び復興まちづくりにおける公共交通の役割」

名古屋大学大学院環境学研究科 教授 加藤 博和

14:50 講演「新たなモビリティサービスの実現に向けて」

国土交通省総合政策局公共交通政策部交通計画課 地域振興室長 三浦 良平

15:20 講演「公共交通を利用するメリットと課題」

呉工業高等専門学校環境都市工学分野 教授 神田 佑亮

15:50 休憩

16:00 パネルディスカッション「災害時公共交通が最大限活躍するためにすべきこと」

パネリスト：名古屋大学大学院環境学研究科 教授 加藤 博和

広島電鉄株式会社人財管理本部 副本部長 八木 康夫

公益社団法人広島県バス協会 専務理事 西川 雅己

広島県地域政策局地域力創造課 課長 山田 和孝

国土交通省総合政策局公共交通政策部交通計画課 地域振興室長 三浦 良平

呉市都市部交通政策課 課長 橋村 隆彦

コーディネーター：呉工業高等専門学校環境都市工学分野 教授 神田 佑亮

17:15 閉会挨拶

【開催趣旨】

平成30年7月豪雨によりJR呉線は土砂流入や斜面崩壊などにより長期に渡り運転見合わせの状況が続き、長い交通渋滞が発生するなどの問題がありました。そこで関係者で協議を行い、代替バスの運行や船舶への誘導などにより交通ネットワークの確保を行いました。

本セミナーでは、平成30年7月豪雨の経験などにより、災害時の交通ネットワーク確保のため、普段からの備えや公共交通があることの利点などを議論し、今後の交通ネットワークのあり方などを議論します。

会場アクセス（くれ絆ホール）



※セミナーの趣旨から鉄道やバス等でご来場下さい

<バス>

呉駅前乗りば

・①番のりば

(21号 焼山熊野苗代線)

→呉市役所前下車

・⑨, ⑩番のりば (31号 辰川線)

→呉市役所前下車

<徒歩> 呉駅から約15分



参加申込書（第22回地域バス交通活性化セミナー）

【宛先】 Fax : 03-3221-6674 E-Mail : bus@ecomor.jp

事務局：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部（担当：岡本・中道）

ご所属	(ふりがな) お名前	電話番号	E-Mail

※ご記入いただきました個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」(<http://www.ecomor.jp/support/privacy.html>)に基づき、適切な管理を行い、本研修会開催にあたってのご連絡を行う場合にのみ使用させていただきます。

問合せ先：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部（担当：岡本・中道） TEL : 03-3221-7636 E-Mail : bus@ecomor.jp

平成31年3月12日

産業部 観光振興課
(産業支援プロジェクト)

関西国際空港での呉地域観光PRイベントの開催について

平成30年7月豪雨災害からの復興に向け、呉地域の市町と連携し、次のとおり呉地域観光PRイベントを開催します。

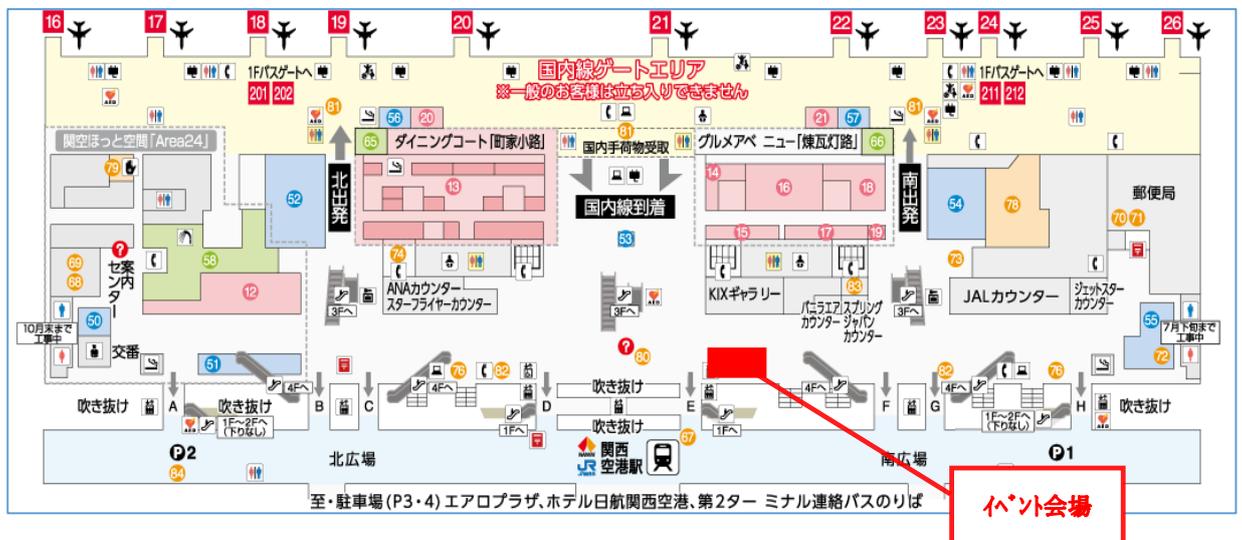
なお、この取組は、復興に向けた機運を高め、元気な呉市を発信していく機会と捉え、現在策定中の呉市復興計画に掲げる「観光客を呼び戻す取組」の一環として、先行して取り組むものです。

1 開催概要

日時：平成31年3月20日（水）9:30～15:00

場所：関西国際空港 第1ターミナル2階 国内線出発到着フロア

内容：呉地域の観光情報を空港利用者へ発信するほか、市内酒造会社による日本酒販売を行います。



2 イベント参加市町

呉市・竹原市・熊野町

(広島中央地域連携中枢都市圏を構成する市町へ参加照会)

3 イベント会場での物販

林酒造株式会社（呉市倉橋町）による日本酒販売・試飲。

4 その他

空港利用者に対し、各市町の観光パンフレット配布や案内、各市町公式キャラクター出演などにより、各市町への誘客を図ります。